

平成27年度対ボツワナ草の根・人間の安全保障無償資金協力

「サザン地区セクトラーネ村幼稚園建設計画」引渡式の実施

在ボツワナ日本国大使館

平成29年4月7日

平成29年4月4日、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「サザン地区セクトラーネ村幼稚園建設計画」の引渡式がセクトラーネ小学校にて行われました。

本案件は、当国首都ハボロネから約260km離れた当国南部に位置する、サザン地区セクトラーネ村において、公立小学校の敷地内に幼稚園（約120平米）を建設したものです。同資金協力により、日本政府から被供与団体であるサザン地区評議会グッドホープ地域支部に対して、67,136米ドルが供与され同幼稚園が建設されました。本案件の実施により、新たに同村に住む児童30名の就学が可能となりました。

引渡式において、尾西雅博大使はスピーチを行い、「本案件の実施が、園児たちのより良い学業成果に寄与するとともに、園児たちの将来の可能性を広げるよう願っている」と述べました。これに対して、園児たちから謝意を表す歌や劇が披露されたほか、クウェレペ大統領府・統治・公共政策担当副大臣をはじめとする出席者からも、感謝の意が述べられました。引渡式の様子は当地の日報のほか、国営テレビニュース及び国営ラジオにも取り上げられました。



(写真) 引渡式後の尾西大使及び式典出席者たち



(写真) 完成したセクトラーネ村幼稚園



(写真) 感謝の意を表す踊りを披露する園児たち